

2009 年度 情報科学&情報科学演習 レポート7 学生用

学籍番号： _____ 氏名： _____

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限： 2009 年 6 月 16 日 (火) 13:00 まで

提出場所： 理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上 (学籍番号欄と氏名欄は2箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) 文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し (問→解答→問→解答→… の順になるように記述すること)、A4 サイズの用紙に印刷して提出すること (手書きは不可)。
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止**。
- (4) 情報科学&情報科学演習について、あなたの声を聞かせてください (教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ (成績には一切影響しません)。

出題者： 幸山 直人

出題日： 2009 年 6 月 10 日 (水)

得点：

/6

----- 切り取り線 -----

2009 年度 情報科学&情報科学演習 レポート7 教員控

学籍番号： _____ 氏名： _____

協力者氏名： _____ , _____ , _____

レポート作成に要した時間： _____ . _____ 時間

得点：

/6

意見・質問：

問 1 演習 5 の **演習 1** (2) で作成した「配列のアドレス表現を確認する」(ファイル名「**exercise0502.c**」) を印刷してレポートに添付しなさい。(1 点)

問 2 演習 5 の **演習 1** (4) で作成した「構造体を使ったプログラム」(ファイル名「**exercise0504.c**」) を印刷してレポートに添付しなさい。(1 点)

問 3 演習 5 の **演習 2** で作成した「複素数の四則演算を行なうプログラム 3 (ポインタを使用)」(ファイル名「**exercise0506.c**」) を印刷してレポートに添付しなさい。(2 点)

問 4 演習 5 の **演習 3** で作成した「複素数の四則演算を行なうプログラム 4 (構造体を使用)」(ファイル名「**exercise0507.c**」) を印刷してレポートに添付しなさい。(2 点)

【参考】以下のプログラムは、関数から関数への渡し値と戻り値を様々な方法で行ったものである。各プログラムを比較し、その違いをよく理解しておくこと。

- 「複素数の四則演算を行なうプログラム 1 (グローバル変数を使用)」
- 「複素数の四則演算を行なうプログラム 2 (配列を使用)」 * 配列の先頭アドレスを渡す。
- 「複素数の四則演算を行なうプログラム 3 (ポインタを使用)」
- 「複素数の四則演算を行なうプログラム 4 (構造体を使用)」